

## 明野図書館

### ネコばあさんの家に魔女が来た

著/赤坂 パトリシア【KADOKAWA】

日常に息苦しさを感じるユキノは、高校に行けずごはんを食べることもままならない。だけど、自分と向き合い楽しく日々を過ごす自称“魔女”の大人たちと過ごすうち、気持ちが少しずつほけて…。『カクヨム』掲載を書籍化。



### ぼくは犬や

作/ペクヒナ 訳/長谷川義史【ブロンズ新社】

ひとは、ぼくをグスリと呼ぶんや。パンウリというおおかちゃんから、4番目にくまれたんが、ぼくや。おっぱいから離れたとき、ここにやってきて…。2018年刊『あめだま』のグスリとドンンの小さい頃のおはなし。



※出典『週刊新刊全点案内』より

## 中央図書館

### ソロモン諸島でビブリオバトル

著/益井 博史【子どもの未来社】

青年海外協力隊で派遣された南の島でのミッションとは…。『最後の秘境』ソロモン諸島に渡り、ビブリオバトルで子どもたちに読書の楽しさを伝えた青年の奮闘記。ブログをもとに書籍化。



### ドリトル先生アフリカへ行く

著/ヒュー・ロフティング  
共訳/金原 瑞人、藤嶋 桂子【竹書房】

ドリトル先生は動物のことが話せるお医者さん。ツバメが運んできた便りから、アフリカの猿たちの間で疫病が流行していることを知り…。差別的な表現・内容を改め、新訳した、ドリトル先生シリーズの100周年記念版。



# 今月の図書館の本

## \* イベント・お知らせ \*



### 中央図書館

#### 【映画会】※事前申込制

▼日時 8月22日(土) 午後2時〜(上映時間131分)

▼場所 視聴覚室

▼定員 25人

▼申込方法 7月21日(火)から中央図書館カウンター又は電話で

▼上映作品 『明日にかける橋』

▼内容 弟が交通事故で死んだから家族は崩壊。父は会社で倒産し酒に溺れ、母は入院。みゆきが両親を支えている。ある日、願いが叶うという明日橋を渡ると、弟が死んだ1989年にタイムスリップ。弟を救えれば未来は幸せになれるのか？

▼定員 10人

▼申込方法 8月1日(土)から明野図書館カウンター又は電話で

▼上映作品 『おしりたんてい5』

▼内容 レディーにやさしくスイートポテトが大好きな「おしりたんてい」が、助手のブラウンとともに、事件をププツと解決。おしりたんていのもとに、地図と記号が書かれた差出人不明の手紙が届いた。第14〜16話収録。

▼おすすめコーナー

▼テーマ おとな向け絵本

▼内容 絵本は子どもだけのものではありません。大人になつてから読む絵本は、子どもの頃とはまた違う感情を抱くことでしょうか。ぜひ、絵本コーナーにも足を向けてみてください。

### 明野図書館

#### 【子ども向け映画会】※事前申込制

▼日時 8月16日(日) 午前10時30分〜(上映時間70分)

▼場所 視聴覚室

#### 【ステイホーム作品募集】

▼内容 自身の作品を図書館に飾ってみませんか。絵画、手芸、写真、折り紙、俳句や短歌

など、ジャンルは問いませんが、作品の大きさはA4サイズの枠に収まる範囲とします。

#### 【花さき山コラム作品募集】

▼テーマ 『短編小説』、『図書館と私』、『本と私』、『ほっこりする話』で400字以内(20×20字原稿用紙1枚程度)。※手書き可

※詳しくは、問い合わせください。

#### 8月の休館日

▼中央・明野図書館 8月3日

▼関城・協和分館 8月3日(月)・11日(火)・17日・24日(月)

#### 開館時間

▼中央図書館・明野図書館 午前9時〜午後7時

▼関城分館・協和分館 午前9時〜午後5時

※変更となる場合がありますので、ホームページなどで事前に確認してください。

#### 問い合わせ

中央図書館 ☎ 24・3530  
明野図書館 ☎ 52・2466  
関城分館 ☎ 37・6626  
協和分館 ☎ 57・2515

